

カリキュラム

※カリキュラムの内容は、今後一部変更になる可能性があります。

	10:50 (11:20~)	1 11:30-11:50	2 11:50-13:20	3 13:35-13:45	4 13:45-15:15	5 15:30-16:30	6 16:30-17:15				
5月21日 月曜日 熊本駅 (熊本県庁) 集合	開講挨拶 事例説明	【視察1】 グランメッセ熊本での対応	【視察2】 益城町総合体育館(跡地)での対応	益城町長 ご挨拶 町対応の説明 ・多様な避難者への対応の全体像について	多様な避難と 対応実態 ・指定避難所、避難所、福祉避難所での対応	多様な避難と 対応実態 ・その他避難(車中、トレーユニットハウス等)への対応 ・県による多様な避難への対応について	次の災害に向けた「多様な避難者対応のあり方」 ・教訓の整理と今後の対応、意見交換・まとめ				
		開講の挨拶、参加者の自己紹介に続き、平成28年熊本地震の概要を説明する。	平成28年熊本地震時に避難者対応を行った方から、体験談を聞く。	益城町長のご挨拶に続き、町における避難者対応の全体像を聞く。	町・県の災害対策本部で避難者への対応を行った自治体職員、指定避難所や福祉避難所で対応した方、車中避難者等へ対応した方から体験談を聞く。	質疑応答や意見交換を通じて、対応実態についての理解を深める。	バス移動	対応現場	会場: 益城町役場仮設庁舎別館 2階 大会議室		
5月22日 火曜日 受付	8:45~	1 09:00-10:00	2 10:15-11:00	3 11:00-12:00	4 12:00-12:15	5 12:15	(参加希望者のみ) オプションツアー 14:00-15:30				
	防災に関する最近の動向	災害対応ワークショップ	閉講式	終了 現地解散	被災自治体による対応と対策	熊本地震対応から得られた教訓をもとに防災・減災のポイント、成果を学ぶ。	災害対応事例から、課題や教訓を抽出し、効果的な災害対応を行う上でのポイントや留意点について討論しつつ、とりまとめる。	受講証明書を交付する。	オプションツアーに参加しない方は現地にて解散	災害を踏まえた、熊本県の防災・減災に向けた各種取り組みを学ぶ。	会場: 熊本市国際交流会館

11月5日は
津波防災の日



主催

内閣府
(防災)